

2019年1月11日

外務省 日本ブランド発信事業 アメリカ合衆国（サンフランシスコおよびシカゴ）での活動報告

「日本ブランド発信事業」専門家
建築家／手塚建築研究所代表／東京都市大学教授
手塚 貴晴（てづか たかはる）

1. 事業概要

アメリカ合衆国サンフランシスコとシカゴを訪問し、大学等で講演と学生指導を行った。

2. スケジュール

2018年

10月15日（月）

カリフォルニア大学バークレー校（University of California, Berkeley）

○Eleanor Pries 教授のクラスで学生に指導

○Dana Buntrock 教授と昼食

○Studio Visit（学生プロジェクトの講評）

○UC Berkeley 建築科主催レクチャーシリーズの講演

○UC Berkeley 関係者との夕食会（Dana Buntrock 教授ご自宅にて）

10月16日（火）

○SPUR 訪問、Ms. Allison Arieff, Editorial Director

○Mark Cavagnero Associates Office Tour（1045 Sansome St. #200, SF）

○昼食ミーティング（The Battery, 717 Battery St. SF）

○Academy of Art University, School of Architecture ディレクター及び教授への表敬、学内ツアー

○Academy of Art University, School of Architecture デザイン・ダイアログ（学生プロジェクトの講評）

○インタビュー（今回のレクチャーに関する大学側からの発信の為のインタビュー）

Ms. Epstein Jones, Instructor & Graduate History & Theory Coordinator

○Academy of Art University, School of Architecture レクチャー、Q&A セッション（於：同校アトリウム）

○Academy of Art University, School of Architecture 大学関係者との夕食会

10月17日（水）

シカゴへ移動

○シカゴ総領事主催夕食会

10月18日（木）

○シカゴ美術館付属大学建築学科での授業

○シカゴ美術館付属大学での講演 Special Lecture – Takaharu Tezuka

○シカゴ建築センター主催高校生向け建築教室

○シカゴ建築センターでの講演 Guest Lecture: Architecture in Japan with Takaharu Tezuka

○シカゴ建築センターでのレセプション

10月19日（金）

○イリノイ工科大学建築学科での授業

○イリノイ工科大学での講演 Public Lecture - TAKAHARU TEZUKA “Nostalgic Future: Real human life is supported by latest technologies. Our good future is depending on the respect for the wisdom from our past. We are still a part of the whole environment, yet still in the most advanced society.”

○イリノイ工科大学でのレセプション

3. サンフランシスコでの活動報告

サンフランシスコでは UC バークレー(University of California, Berkeley) と芸術アカデミー大学 Academy of Art University にて講演会を行った。講演の内容は建築という専門のテーマを超えて、建築環境がどのように人の生活や都市を変えて行くかという出来事に焦点をあてて講演会をした。現地の医学や教育環境の専門家や教授の出席者も多く、講演会の後も30分以上質疑応答が続いた。特に暗騒音や温度変化が子供の発達に大きな影響を与えるという見解に関しては、多くの反響があった。米国を含めた先進各国では如何に子供を環境から守るかということに重点が置かれている。結果として子供たちは環境への適応能力を育てる機会を失い、多くの弊害が医学的にも社会的にも生まれている。現地にて精神医学を専門とする医師とは、人とバクテリアの共生関係の大切さについて講演会の後も議

論を行った。講演会後はメールでのコンタクトもあった。先方には2016年に作成した国連依頼論文(“Nostalgic future” *Celebrating Childhood: A journey to end violence against children*)を送付した。UCバークレーは4月に学生を連れての訪日の予定があるとのこと、その際には見学の機会を組むこととなった。今後には文化交流の発展が見込まれている。



訪問した両大学では大学院生の設計作品について講評を行った。UCバークレー校ではバスケットボールを中心とした公共空間をテーマとした作品が並んでいた。UCバークレーは実務に重きを置いた学科であったが、その前に考えるべき人と公共空間の関わりに関する哲学の大切さを説いた。ちなみにUCバークレーはかつて客員教授を行ったことがある大学である。現在ではインターンも引き受けており、その中の一人はUCバークレーの教員に就任していた。今後も生涯を通しての関係が続くと考えられる。UCバークレーではノルウェーのオスロー大学を交え日本との文化交流について話し合う機会もあった。芸術アカデミー大学ではグループ作品4点と個人作品2点の講評を行った。芸術アカデミーはUCバークレーに比べれば新しい大学であるが、その分時代への対応が迅速で大いに刺激を受けた。

手塚家は1876年に支店を開設した香蘭社の創業者の一人手塚亀之助とは親戚筋にある。百年を超えるこの関係を大切にしていきたいと考えている。



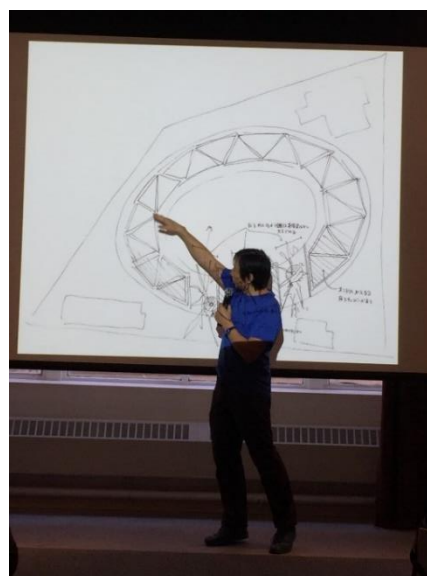
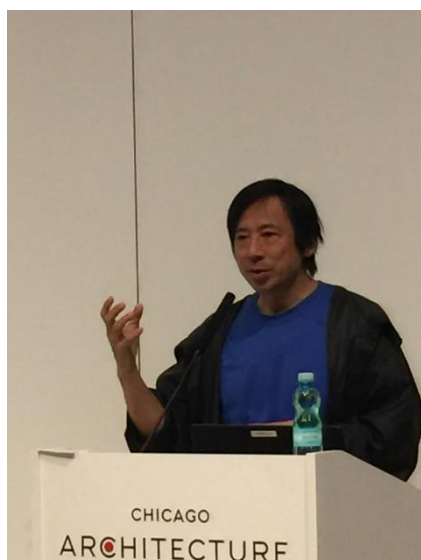
4. シカゴでの活動報告

シカゴでは3か所で講演会を行った。シカゴは世界の現代建築史の中で特別の位置を占めている。二人の巨匠、フランク・ロイド・ライト、ミース・ファン・デル・ローエが揃って活躍した街である。シカゴ市は建築文化のPRに重点を置いている。その中でフランク・ロイド・ライトは帝国ホテルを作るなど日本との関連が深い。遠藤新や天野太郎などの弟子も日本に残している。私の祖父はその天野太郎氏に児島洋紙本社ビルを依頼し、その作品は現在福岡中洲にランドマークとして残っている。

AIADO シカゴ美術館付属大学建築学科(Architecture, Interior Architecture and Designed Objects Department, School of the Art Institute of Chicago)、シカゴ建築財団 (Chicago Architecture Center)、イリノイ工科大学 (Illinois Institute of Technology) は同じシカゴに属しているが、全く違う様相を持っている。よって、それぞれ異なった年齢層あるいは社会背景の聴講者が集まった。AIADO は市街中心に位置する大学で、それを取り巻く建築設計事務所を中心とした専門家および学生が集まった。組織が若く、今後どのように組織を展開して行くかという実践的な議論も行われた。シカゴ建築財団は現代建築の名所としてのシカゴのPRを行なっている。シカゴ市から全ての建築関係組織のサポートにより運営され

ている歴史の古い団体である。講演会には70歳代の建築ツアーをサポートするボランティアの方々から、教育学教授や、これから建築を学ぼうと考えている高校生まで、極めて広い分野の聴講者が集まった。イリノイ工科大学は建築の名門校である。講演会を行なったクラウンホールは、現代建築の巨匠ミース・ファン・デル・ローエの代表作である。そのホールで講演会を行うことは大きな意味を持っている。聴講にはシカゴの建築をリードする建築家や建築教育関係者が集まった。

AIADO と IIT では学生作品の講評も行った。両校とも現代建築の街シカゴに相応しく、実技に重きを置いた建築教育が行われていた。その為日本から来た建築家として、建築設計の前に必要な哲学や科学の大切さを伝えた。IIT は今年の春に手塚建築研究所に学生を連れてツアーに訪れている。そのツアーに参加した学生の多くと再会することができた。来年また改めて日本にてサマースクールを行い、文化交流を続けていくことが確認された。





5. 動画

○カリフォルニア大学バークレー校建築学部レクチャーシリーズでの講演

<https://vimeo.com/user29727690/architecture/video/296047762>

○Academy of Art University, School of Architecture での講演

<https://speakers.academyart.edu/architecture/japan.html>

○Illinois Institute of Technology (S. R. Crown Hall) での講演

http://www.arch.iit.edu/life/tezuka-?fbclid=IwAR087nfOowJQauEpMPDy5BvbaoKOL1V8G_IQEtEBvHZF1eYihwann6Bs7ns

以上